

築五十年

思い出と利便性を兼ね備えたリフォーム

お悩み+カルテ

2021年初秋。お施主様の思い出を大切にしたいリフォームをさせていただきました。リフォーム箇所は脱衣洗面所とお風呂。住宅の寿命は三五年というのが一般的な耐用年数ですが、それ以上に大切に住みたいと願う方も大勢おられます。その理由の一つが、幼い頃から育った家をできる限りそのままの形で残しておきたいというお気持ちです。

目線を変えて考える大切さ

今回リフォームさせていただいたお宅も、ご家族様にとって先代様の思い出が詰まったお宅でした。月日が過ぎるにつれて、現実的にはどうしても交換しなければならぬ部分が発生し、場合によっては部屋などをまるごと新調しなければならぬ場合も少なくありません。



甲府市内
案件

さらに、考え方によっては、部分的な改修やリフォームよりもそついった全面改装や新築の方が将来的にお得な場合もあります。



ご不便を感じられていた井戸水との併用方法についてもスッキリと解決

残すべきを 押さえての改善

しかし、家は住むだけのものではなく、人生の多くの時間を過ごす拠点です。「心地よさ」が必ずしも「新しさ」であるとは限りません。そこで、



先代様お手製の建具は、塗装をやり直して新しい脱衣洗面所に違和感なく残しました

建具回りも、昔の面影を残しつつ表面を整えることで美しく再生



以前のサッシをそのままに、内窓を追加して入浴時のヒートショック対策も

今回もお施主様が残したい部位のご希望をできるだけ詳しく伺い、工事に反映いたしました。勿論、ご不便を感じられている場所の改善をはじめ、経年劣化による危険の排除も、入念な検査と心を入めた施工により完遂。お施主様にも大変喜んでいただけました。

お施主様の ご感想

職人さんが感じのよい方ばかりでした。担当の鈴木さんには細かなところまでよく気が付いていただけで、大変満足です。

脱衣洗面所は、当初は洗面台の取り替えだけを考えていましたが、内装工事をお勧めいただき結果的に工事をしてもらうて良かったです。そのおかげで、今までより明るく、広くなった感じがします。

洗面台のところに井戸水の伸びる水栓を提案していただき



これも良かったです。浴室は以前より暖かく、浴槽も入りやすくなりました。ありがとうございました。

今回の 問題解決

問題点

思い出を残しつつ、設備の老朽化を改善したい

解決策

ご家族の諸事情とご希望をきちんと伺いつつ、最善の折衷案をご提案

結果

思い出を残すだけでなく、続けて活用できるようリフォームし、大変ご満足いただけました

皆様の悩み紹介

あなたも当てはまるかも？

家を直したい。でも、どうすべきか分からない

甲府の街も、新興住宅地を除けば昭和の風情が感じられる街並みがたくさん残っており、どこかほっとさせられることも少なくありません。しかし、そんな風情とは裏腹に「経年劣化」という課題が存在します。



懐かしい昭和の甲府市街

といいますのも、街並みの保全云々といふことではなく、弊社にご相談に来られるお客様の多く、「ご自宅の改修の判断に悩まれている方が多い」という事実からのお話です。

すぐ修繕したいが、将来無駄になる心配も

それは、予算面や将来面が多くを占めています。「当然、余分な費用はかけたくないが、部分的に直すよりも全部直すなり、新築にした方がお得なのではないか?」「しかし、新築にしたところでその後を引き継ぐ者が確実にいるわけでもないからもったいないのではないか?」「とはいえ、このまま

経年劣化を放置するわけにもいかない。『・』などなど。考えれば考えるほど悩むことになる。

回ってしまい、いつもそのことが胸につかえているというお悩みが多く寄せられます。

解決への第一歩は、正しい知識を得ること

そのようなお悩みの解決に欠かせない要素は、現実的な費用に関する情報です。つまり、どこをどう直して、何を新調すればよいのか。そして、どのような工事にとどれくらいの期間がかかり、費用はいくらかかるのかという、正しい知識とイメージです。

これらの情報を獲得することで、ご希望の内容が一気に現実味を帯びてきます。お金を使う上では当然のことと思いますが、住宅費用が、単純な買い物とは大きく違う理由がこの複雑さです。



上手な費用の使い方は、生活に大きな違いを生む

つまり、「要望」「諸事情」「工事内容」「工事費用」といった要素が互いに影響し合うため、どうしても複雑になってしまいます。しかし、特に費用に対する正しい感覚を持つだけでも、状況がスッキリ見えてくるものなのです。

分りやすい追求

弊社でも、この10年ほどは、費用面はもとより、それらの複雑さをどう説明すれば分りやすいのか、多くの工夫を重ねてきました。

その上で、さらにご家庭の事情や諸条件を考慮し、最良と思われる工事から最小限の修繕がどのようなものなのかを考え出し、ご自宅に関するお悩みを解決してまいりました。費用面だけで判断が付く場合は、将来面を考慮しなくて良い場合です。

逆に将来面を考慮しているときこそ、費用面だけで判断せず慎重にお金の使い方を考えることをお勧めいたします。

問題点 家の老朽化を改善したいが予算の面や将来の面を考えると中々決断できない。

解決策 必要な工事や費用を知ることが第一歩。最小限と最大限のどちらが自分にとって最良なのかを判断しやすくなる。



我が家の体調をよく知っている「ががりつけ医」づくり

住宅も、私たちの身体と同じように徐々に故障箇所が増えていくもので、その症状や原因は、建物によって様々です。ご自宅の状態をつぶさに知る専門家が近くにいれば、困りごとが起きた時の「無駄な心配」や「無駄な費用」を減らすことができます。

毎月第2・第4土曜日は「住まいの往診日」。ご自宅のお悩みを直接お聞きします!



- 日程：毎月第2・第4土曜日
- 時間：1組様60分程度
- 往診場所：弊社、もしくはお宅訪問(車で15分圏内)も可能です。
- 人数：2組様限定
- 申込：電話予約(下記電話番号まで)

裏メニュー

ご実家をリフォームの際 空家を修繕する際 老朽化の解消工事の際

リフォームのオプションの「不用品処分」。大変ご好評いただいております。処分したい物があるけれど車が無い・人手がない。そのような時は、一度ご相談ください。

好評

「迅速、丁寧、親身」

リフォームのふるや

有限会社古屋商店 / 甲府市朝気 1-2-66
 一級建築事務所 山梨県知事登録第 301815 号
 山梨県知事許可(般-22)第 9473 号管工事業

シオオナオナミナコ

055-237-0704